



CAPCOM

株式会社カプコン
(東証・大証一部:9697)

2010年3月期 決算短信補足資料

将来の見通しに関する注意事項

この資料に記載されている経営戦略、計画や見通しなどは、過去の事実を除いて将来の予測であり、現時点において入手可能な情報や合理的判断の根拠とする一定の前提条件に基づいており、実際の業績等は今後の様々な要因によって、これら見通しとは大きく変動する場合があります。

また、当社を含め当業界は、ユーザーニーズの多様化など、市場環境の変化によっては業績が大きく振れる可能性があります。

業績等の変動要因としては、売上高の過半数を占める家庭用ゲームソフトのヒットの有無や販売本数の多寡、家庭用ゲームソフト開発の進捗状況、家庭用ゲーム機の普及動向、海外市場の売上状況、株価、為替動向、他社との開発、販売、業務提携、市場環境の変化などが挙げられます。

また、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

< 目次 >

1. 連結損益計算書	・・・P3
2. セグメント別概況	・・・P9
3. 連結貸借対照表	・・・P14
4. 連結キャッシュフロー計算書	・・・P18

1 . 2010年3月期 連結損益計算書

2010年3月期 連結決算概況

(単位:百万円)

	2009 /3	2010 /3	増減
売上高	91,878	66,837	-25,041
営業利益	14,618	5,587	-9,031
経常利益	13,808	5,530	-8,278
当期純利益	8,063	2,167	-5,896

2010年3月期の業績は、主にコンシューマ用ゲームソフト事業において主力ソフトに欠き、大幅な減収減益となった

2010年3月期 連結決算概況

(単位:百万円)

	2010 /3計画	2010 /3	増減
売上高	65,000	66,837	1,837
営業利益	6,000	5,587	-413
経常利益	5,000	5,530	530
当期純利益	2,000	2,167	167

2009年12月22日に発表した修正計画に対し、営業利益では若干の計画未達となるものの、売上高・経常利益・当期純利益はほぼ計画通りに推移した

2010年3月期 連結決算概況のポイント

(単位:百万円)

	2009 /3	2010/3	増減
売上高	91,878	66,837	-25,041

コンシューマ用ゲームソフト事業において主力大型タイトル「ロストプラネット2」、「スーパーストリートファイター」および「モンスターハンター3(トライ) 海外版」の発売を延期したため、前期比72.7%の減収

2010年3月期 連結決算概況のポイント

(単位:百万円)

	2009 /3	2010/3	増減
営業利益	14,618	5,587	-9,031

主にコンシューマ用ゲームソフト事業での大型ソフトの
発売延期に伴い、大幅減益

アミューズメント関連事業およびコンテンツエキスパンション事業は
市況の悪化や商材不足により利益に寄与せず

(単位:百万円)

	2009 /3	2010/3	増減
経常利益	13,808	5,530	-8,278

営業外損益均衡のため、経常利益における大きな増減なし

2010年3月期 連結決算概況のポイント

(単位:百万円)

	2009 /3	2010/3	増減
当期純利益	8,063	2,167	-5,896

特別損失：4,639百万円

- ・パチスロ事業およびアミューズメント関連事業での
事業再構築費用等を特別損失として計上

過年度法人税等：1,761百万円

- ・移転価格税制に基づく更正処分に対する米国との相互協議の
合意に伴う過年度法人税等還付額を計上

2 . 2010年3月期 セグメント別概況

2010年3月期 事業セグメント別 概況

2010年3月期 事業のセグメント別売上高

(単位:百万円)

	2009 /3	2010/3	増減
コンシューマ用 ゲームソフト	62,892	44,015	-18,877
アミューズメント 施設運営	13,509	11,985	-1,524
業務用機器販売	8,023	2,280	-5,743
コンテンツ エキスパンション	4,628	5,819	1,191
その他	2,824	2,736	-88
合計	91,878	66,837	-25,041

主にコンシューマ用ゲームソフト事業において大幅な減収減益
 (事業別の詳細と計画については、別冊「事業戦略および計画」に記載)
 コンテンツエキスパンション事業はパチスロ事業の改善により
 前期比で増収増益(黒字化)

2010年3月期 地域セグメント別概況 日本

(単位:百万円)

		2009/3	2010/3	増減
日本	売上高	54,193	47,269	-6,924
	営業利益	13,198	11,775	-1,423
	営業利益率	24.4%	24.9%	0.5%

コンシューマ用ゲームソフト事業における前期発売タイトルのリピート販売や「モンスターハンター」シリーズおよび中・小型新作タイトルの貢献により、業績を下支え

コンシューマ用ゲームソフト事業において原価の少ない廉価版やリピート販売の割合が高く、利益率が改善

2010年3月期 地域セグメント別概況 北米

(単位:百万円)

		2009/3	2010/3	増減
北米	売上高	21,851	10,825	-11,026
	営業利益	4,054	-2,072	-6,126
	営業利益率	18.6%	-19.1%	-37.7%

主に海外市場をターゲットとした大型タイトルの発売延期および一部新作タイトルの販売不振により、大幅な減収減益

前期末発売の「バイオハザード5」および「ストリートファイター Ⅲ」のレポート販売が続伸するも、固定費を吸収できず赤字を計上

2010年3月期 地域セグメント別概況 欧州

(単位:百万円)

		2009/3	2010/3	増減
欧州	売上高	14,167	7,813	-6,354
	営業利益	1,556	136	-1,420
	営業利益率	11.0%	1.7%	-9.3%

北米同様、主力大型タイトルの発売延期に伴う商材不足
および海外向け新作の不振による減収減益

3 . 2010年3月期 連結貸借対照表

2010年3月期 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	2009/3	2010/3	増減
流動資産	78,806	61,303	-17,503
固定資産	27,404	25,318	-2,086
資産合計	106,210	86,621	-19,589
流動負債	38,415	25,211	-13,204
固定負債	8,445	7,453	-992
負債合計	46,861	32,665	-14,196
純資産合計	59,349	53,956	-5,393
負債純資産合計	106,210	86,621	-19,589

(ご参考)

ネットキャッシュ	6,053	11,262	5,209
----------	-------	--------	-------

2010年3月期 連結貸借対照表のポイント

(単位:百万円)

	2009/3	2010/3	増減
受取手形及び売掛金	27,894	6,288	-21,606
仕掛品	2,097	183	-1,914
原材料及び貯蔵品	2,745	1,698	-1,047
ゲームソフト仕掛品	10,432	14,333	3,901

(1) 受取手形及び売掛金

- ・前期末に発売した大型タイトルの売掛金回収が進み、減少

(2) 仕掛品/原材料及び貯蔵品

- ・主にパチスロ事業での事業再構築に伴う評価損計上により減少

(3) ゲームソフト仕掛品

- ・2011年3月期以降発売タイトルの開発進行に伴う継続的な増加

2010年3月期 連結貸借対照表のポイント

(単位:百万円)

	2009/3	2010/3	増減
支払手形及び買掛金	9,682	3,477	-6,205
自己株式	-8,015	-13,141	-5,126

(4) 支払手形及び買掛金

・前期末に発売した大型タイトルの仕入費用支払いによる減少

(5) 自己株式

・自己株式の取得

2009年8月実施分(1,471,900株 2,703百万円)

2010年1月実施分(1,502,700株 2,420百万円)

4 . 2010年3月期 連結キャッシュ・フロー計算書

2010年3月期 連結キャッシュ・フロー計算書のポイント

(単位:百万円)

	2009/3	2010/3	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	-551	14,320	14,871
投資活動によるキャッシュ・フロー	-2,715	-1,618	1,097
財務活動によるキャッシュ・フロー	-342	-10,747	-10,405

(1) 営業活動によるキャッシュ・フロー

- ・ 売上債権の減少(20,897百万円)および仕入債務の減少(-5,952百万円)の計上等による資金の増加

(2) 投資活動によるキャッシュ・フロー

- ・ 有形固定資産の取得による支出(-1,693百万円)等による資金の減少

(3) 財務活動によるキャッシュ・フロー

- ・ 自己株式の取得(-5,125百万円)および短期借入金の返済(-2,555百万円)等による資金の減少



CAPCOM